

1 事業概要（決定事項）

・開催日時：令和7年12月17日（水） 9時～12時（準備9時前から可能・実施・撤収含む）

・対象者：高校2年生（約200人）

・コンセプト

- ・進学や就職を検討し始める高校生へ向け、仕事の情熱や職業人の想いを伝える
- ・学校での学びを将来の自分（なりたい職業・やりたい仕事）につなげるきっかけに
- ・将来の自分を考え、興味・関心の幅を広げ、社会を生き抜いていく力を備えてほしい

・内容

◆パネルディスカッション（時間：約40～50分）

参画パートナーが登壇者：生徒たちと対話型イベント）

◆個別講座（時間：20分で2ブースを回るローテーション）

参画パートナーが講師：参加ブースはこちらで指定し約15名ずつの生徒を割振

これを2回、
前後半で
繰り返す

2 調整事項

<全体>

- ・全体のスケジュール（実施まで）
- ・プログラムの構成（時間配分）
- ・コンテンツ（パネル+個別の詳細決め）
- ・準備物：パーテーション・マイクアンプ・プロジェクタ

<学校との調整事項>

- ・パネルディスカッション用のテーマ（質問のアンケート）
- 個別講座の希望業種（参画パートナーへの声掛け、決定後）
- PTAとのタイアップの調整（説明訪問）
- ・その他、準備に当たって

全体スケジュール

工程		時期	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マイルストーン			参加業種の確定			コンテンツ詳細決定			最終チェック	開催
パネルディスカッション	詳細検討	5月～8月		← 内容の詳細検討 →				← 準備 →		
個別講座	詳細検討	5月～8月		← 内容の詳細検討 →				← 準備 →		
全体・準備	生徒さんへの事前アンケート(パネル用のコンテンツや質疑)	9月～10月				アンケート				
	参画企業・事業者の呼びかけ	5月中	↔							
	高校PTA様への説明(冒頭:登壇)	～9月ごろまで		PTAか高校側の挨拶の時間を確保でOK (調整は学校側で対応)						
	プレスリリースの有無(学校側と相談)	派出許可・リリース タイミング								
本番	実施	12月17日								◆
開催後アンケート	方法は検討	当日か後日か								

3 ブース担当グループの班

	参加人数	14		
No.	パネルディスカッション	人数	職種	業種
1	調整中			
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				

	参加人数	11		
No.	個別講座	人数	職種	業種
1	調整中			
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				

パネルディスカッション

● 6月13日（金）の検討会で決定したこと

◆やることの洗い出し

<用意するもの>

- ・ 台本
- ・ 企業紹介ツール
- ・ 生徒アンケート設問項目
- ・ 会場備品（機材など）
- ・ 当日の役割分担
（司会、パネラー、ボランティア）
- ・ 必要人員
- ・ 広報周知の有無

◆高校と調整が必要なこと （次回までに確認）

- ・ アンケート時期、手法（デジタル資料）

⇒ 高校へ確認し、デジタル資料でOKとの事

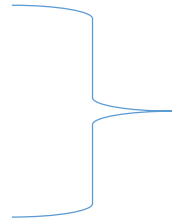
- ・ お借りできる備品など
 - ① プロジェクタ（体育館サイズ）
 - ② イス・机
 - ③ 音響・マイク

⇒ 高校へ確認し、全てお借りできるとの事。
音響使用の際は、CD用意いただければ問題ないとの事

パネルディスカッション

● 検討すること

- ・ 生徒アンケート設問項目
- ・ 企業紹介ツール
- ・ 台本の作成



【アンケート時期・手法】

高校よりデジタル資料・アンケートフォームOK

⇒アンケート時期 9月上旬（文化祭後）とした場合

- ・ 8/20までに以下を作成
- ・ 8月中に先生に納品
- ・ 9月上旬に先生から生徒さんへ案内

上記の作成スケジュールと手法の決定まで

◆備品・会場について（高校調整結果）

【パネルディスカッション用】学校からお借りできることに！

- ・ プロジェクタ・幕
- ・ 音響
- ・ パネラー用の机・イスは体育館倉庫にあるものをお借りする
- ・ 生徒用の椅子はなしで問題ないとのこと

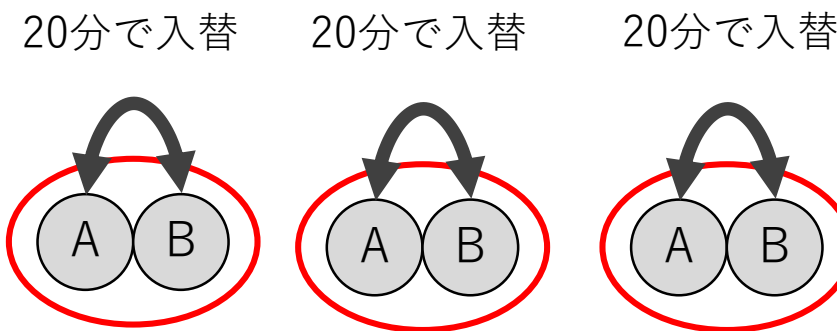
● 6月13日（金）の検討会で決定したこと

① 実施側

- ・ 6ブースを3グループ化（2ブースで1グループ）
- ・ グループ化は右記のとおり
- ・ 各グループに2名のボランティア
- ・ 1コマ20分で、全後半各2コマの計4コマ
- ・ キャリア教育なので企業説明にならない講座
- ・ 必要に応じて資料の持ち込みは可
（電源の関係でP C等の使用は不可）
- ・ 説明者の机、椅子はなし

② 学生側

- ・ 約100人を3チーム化（1チーム30人程度）
- ・ 1チームに1グループで対応
（1チームを2班に分け、A・Bの説明を聞く）



➤ 金融関係とその他職種各1者でグループ化

A			B
株式会社	武蔵野銀行	ふじみ野支店	ステンレスアート共栄
飯能信用金庫	三芳支店		株式会社パル・オネスト
株式会社	匠		創作DINING KAKEL

● 次回検討会までの確認事項

- 体育館の個別ブースレイアウトについて
⇒ 現地確認したところ、教室4Fで6部屋利用に変更
- キャリア教育事業のチラシや、説明者の紹介（経歴）等のチラシを事前にデジタル配信できるか
⇒ 高校へ確認し、可能との事。
- 学生ボランティアを2名確保できるか
⇒ 調整中

4 次回の案内

◆次回検討会

日時：

会場：

【その他 高校へ確認した内容】

- ・ PTAとの調整は不要（当日冒頭で、学校側の挨拶の時間をとればOK）
⇒学校かPTAでどちらで挨拶するかは学校側で調整との事
- ・ プレスリリースの可否については、確認中